

港湾構造物内部探査技術の開発について

2013年02月19日～2013年02月21日

第56回（平成24年度）北海道開発技術研究発表会

岸 寛人（寒地機械技術チーム）／浅田 昭（東京大学 生産技術研究所）／秋元 和實（熊本大学 沿岸域環境科学教育研究センター）

老朽化する港湾・漁港構造物の効率的な維持管理手法に資することを目的として、水中構造物内部の空洞化および表面の欠損状況を計測・可視化する技術の開発を行っている。平成23年度は、海底下の地層探査に利用されているパラメトリックソナーを用いて、コンクリート構造物の内部状況探査試験を行い、有効性を確認した。また、より指向性の良い音波を送信できる試験用の音響プローブを製作し実験を行ったので報告する。

**本論文閲覧ご希望の方は、当該学会等にお問い合わせください。**